

ひとわざ(一技)名: 含浸加工・非破壊検査による品質向上

1. 概要(200字目安)

<含浸加工>においては、不良品の救済・保全対策・表面処理の膨れ防止・部品強度の向上に実績をあげています

<非破壊検査>においては、各種発電の設備・化学プラント・金属素材航空機・船舶・自動車等の各種部品の安全に貢献しております

写真・図(要点説明)

鑄造部品やダイカスト部品に発生した鑄巣に対して、アクリル系樹脂を用いてその鑄巣を埋める！鑄造部品やダイカスト部品はその製造過程において、様々な原因により大小の鑄巣が生じてしまうことがあります。このように鑄造部品やダイカスト部品に発生した鑄巣に対して、アクリル系樹脂を用いてその鑄巣を埋める技術が『含浸加工』であり、不良品であった物を良品に変えることが出来ます。また、鑄造品の不良救済、信頼性や品質の向上にもつながりトータルコストダウンを見込めます。



2. 企業概況

フリガナ	ニホンケンサキザイ カブシキガイシャ		フリガナ	ヤマダ ヒロユキ			
会社名	日本検査機材株式会社 箕輪工場		代表者名	山田 大幸			
			フリガナ 窓口担当	ヤマダ ヒロユキ 山田 大幸			
事業内容	非破壊検査・含浸加工		URL	—			
主要製品	鑄造部品・ダイカスト部品に対する含浸加工・非破壊検査						
フリガナ	ナガノケンカミイナゲンミノワマチナカミノワ						
住所	〒399-4601 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪10600-26						
電話/FAX	0265-96-0339 / 0265-79-1061		E-mail	yamada.nkk@j-ndk.co.jp			
資本金(百万円)	10	設立年月	1965年	売上(百万円)	—	従業員数	14

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③医療分野参入(取引)実績 他

①ISO9001・14001取得

②非破壊検査とは、金属をはじめとする各種の素材を「物を壊さないで、表面や内部の傷の有無やその程度を知り、その対象物を規格などの基準に照らして合格にしたり不合格にしたりすること」であり、「傷を探す」ことを探傷(たんしょう)といいます。非破壊検査の応用分野は材料・機器・構造物の製造時検査および運転後に行う検査(保守検査)など幅広い分野にわたっています。